

平成 28 年度

第 1 回松戸市地域自立支援協議会 資料

平成 28 年 8 月 4 日（木） 14:00～16:00

松戸市役所 新館 7 階 大会議室

平成28年度 松戸市地域自立支援協議会 地域生活支援部会

【活動目的】

- ① 障害者が住み慣れた地域で、自分らしく住み続けるための支援体制の確立
- ② 障害者が可能な限り、本人の望む地域で、他の人々と共生し、生活できるための支援体制の確立

【活動内容】

- ① 地域で家族や、パートナー、一人での暮らしを支えるサービスとして、居宅介護等の社会資源の整理
- ② その中での現状と課題の整理
- ③ 障害や福祉に興味をもってもらうための居住研修・ヘルパー基礎研修の継続
- ④ 地域拠点事業整備に向けた協議
- ⑤ 平成30年度、障害者総合支援法の見直しに向けた準備。
- ⑥ ヘルパー事業所管理者会議（仮）の開催
- ⑦ 地域生活支援部会員の他事業所視察

【平成28年度活動実績】

日 程	会 場	内 容
第1回 4/14	松戸市役所新館9 階会議室	(1) 部会長、副部会長選出。役割決め。 (2) 今年度の活動内容について (3) 【活動内容】③に挙げた内容について、担当ごとに話し合い
第2回 5/12	松戸市役所新館8 階会議室	(1) 管理者会議に向けたアンケート構成について (2) 【活動内容】③に挙げた内容について、担当ごとに話し合い
第3回 6/9	〃	(1) 地域生活支援拠点について勉強会 (2) アンケートの配布開始 (3) 【活動内容】③に挙げた内容について、担当ごとに話し合い
第4回 7/14	〃	(1) 自立支援協議会本会議資料の確認 (2) アンケート結果について（報告） (3) 【活動内容】③に挙げた内容について、担当ごとに話し合い

【成果】 毎月1回の定例会を開催。

- ① 「ヘルパー事業所管理者会議（仮）」について

昨年度より、地域生活支援部会では「ヘルパースキルアップ研修」や「障害者支援ヘルパー研修」を開催し、福祉人材の確保や支援者スキルの向上に取り組んできましたが今後、

継続的にヘルパー事業所の抱える問題を解決していくには、地域生活支援部会が担当するのではなく、当事者である現場のヘルパーや管理者が話し合い実施していくべきではないかという意見が出ました。そこで、問題を解決し情報共有をするための場所づくりとして「ヘルパー事業所管理者会議（仮）」の設置について現在検討しています。その取りかかりとして、各事業所の現状や課題を把握するため、6月に松戸市内の各事業所へアンケートを配布しました。アンケートの結果を基に、各事業所へ直接出向き、ニーズ調査を行う予定です。アンケート結果については、現在集計中です。

以上を踏まえ「ヘルパー事業所管理者会議（仮）」の設置に向けて今後も協議を重ねていきたいと思っております。

② 地域生活支援拠点について

第4期松戸市障害福祉計画にも明記されているように、地域生活支援拠点は平成29年度末までに市内に1箇所の設置が目標とされています。地域生活支援部会では、6月に拠点支援事業についての勉強会を行い、松戸市地域生活支援拠点プロジェクト担当へ、ニーズや意見を出しました。また平成28年9月8日(木)には、『社会福祉法人みんなでいきる』の副理事長片桐公彦氏をお招きし、相談支援部会と合同で、地域生活支援拠点整備事業について理解を深めるための研修を行う予定です。今後も研修内容を基に継続して協議を行って参ります。

【今後の主な活動予定】

9月8日 地域生活支援拠点整備事業について研修会

10月1日 第9回 居住研修会

平成28年10月1日(土) 予定

場所：松戸市弁護士会館5階 会議室

少しでも多くの人に障害について関心を持ってもらうため、松戸まつりに合わせて実施。当事者の話や去年に引き続き法律相談などを行う予定。

11月頃 ヘルパー事業所管理者会議（仮）を予定

1月頃 ヘルパー掘り起こし研修（仮）を予定

2月頃 平成30年総合支援法見直しに向けた勉強会

3月頃 次年度の活動計画

例年、他県へ先進的な取り組みを行う地域支援の事業所へ視察を行っています。しかし、今年度においては、新しい部会員が増えたため、まずは部会員の相互の職場を視察することによって、各部会員の支援対象以外の障害についての理解を深める必要がありました。また、地域生活支援拠点が面的に整備されることも踏まえ、市内の事業所がどのような支援を得意とするのかなどを把握する必要も感じられました。そこで、市内の障害福祉サービス事業所の見学会を企画し、複数回にわたって各施設を部会員が見学する機会を検討しています。

【松戸市自立支援協議会への提言】 現時点で具体的な提言はありません。

【地域生活支援部会委員名簿】※敬称略

平成 28 年 4 月

No.		所属	職名	氏名
1		社会福祉法人 彩会	事務局長	橋本 めぐみ
2		社会福祉法人 まつど育成会 グループホーム Ohana	支援課長	平塚 敬一
3		社会福祉法人 松里福祉会	わかば園施設長	雑賀 直人
4		特定非営利活動法人 千葉精神保健福祉ネット ハウスみのり	サービス管理責任者	井藤 久恵
5		社会福祉法人 松戸市社会福祉協議会	職員	花嶋 文雄
6		医療法人財団 はるたか会 中核地域生活支援センター ほっとねっと	障害者グループホーム等 支援ワーカー	桑田 良子
7		医療法人 梨香会 北松戸訪問看護ステーション	看護師・ケアマネージャ ー	根岸 邦江
8		医療法人 明柳会 恩田第二病院	地域連携室 精神保健福祉士	半谷 瑞恵
9		聖徳大学 短期大学部	総合文化学科教授	蓑輪 裕子
10		生活支援一課	主査	栗林 千恵
11		生活支援二課	主任主事	塩田 麻緒
12	事務局	松戸市基幹相談支援センター CoCo	相談員	眞仲 寿江
13	事務局	障害福祉課	主任主事	高橋 博巳
14			主事	高崎 友紀子
15			主事	坂井 苑子

(敬称略)

【オブザーバー】

株式会社 英美志 指定特定相談支援事業所 シュガーパイン 竹原 千英子 氏
 松戸市基幹相談支援センター CoCo 桑田 久嗣 氏

平成28年度 松戸市地域自立支援協議会 相談支援部会

【活動目的】

- ① 計画相談の作成率及び質の向上
- ② 障害ある当事者やその家族が生活に必要なとする支援について検討する

【活動内容】

- ① 計画作成率の向上
 - ・各相談事業所へ送付するアンケート作成
 - ・研修の企画
- ② 地域生活支援拠点整備事業について
松戸市における現場のニーズ調査
- ③ 相談機関のリスト作成
リストの具体的内容の検討（構成、対象者、範囲等）

【平成28年度前期活動実績】

日程	会場	内容
第1回 4/7	ふれあい22	①28年度活動計画について ②期間相談支援センターCOCO 事業評価結果について ③松戸市委託相談支援体制について
第2回 5/12	ふれあい22	① 地域生活支援拠点（現場のニーズ調査）について ② 計画作成率向上対策について ③ 相談支援専門員スキルアップ研修について
第3回 6/2	ふれあい22	①地域生活支援拠点（現場のニーズ再検討）について ②計画作成率向上対策（アンケート作り）について
第4回 7/7	ふれあい22	① 地域生活支援拠点（課内進捗状況報告）について ② 計画作成率向上対策（アンケート作り）について ③相談機関のリスト作成（内容検討）について

【成果】

- (1) 3月、9月にプランニング月が集中している現状を緩和させるためのアンケートを作成しました。
- (2) 障害福祉課の地域生活支援拠点整備事業プロジェクト依頼による、整備にあたっての現場におけるニーズの拾い上げを行いました。
- (3) 地域生活支援拠点整備事業の面的整備に向けた研修会を開催します。

（地域生活支援部会と合同研修）

日時：平成28年9月8日（木）13：30～15：30

場所：まつど市民活動センター 第2会議室

目的：先行事例を学び、松戸市における整備事業の参考とするため

(4) 放課後等デイサービスの質の担保と児童の計画相談達成率向上のための研修会を開催します。(こども部会と合同研修)

日時：平成28年11月15日(火) 午前中

場所：ふれあい22 ホール

目的：児童の計画作成率向上に向けて、児童と関わる関係者に計画相談をつけることの有用性を認識してもらうため

(5) 他部会と合同の研修を開催するなど、お互いの部会の課題把握を行い、連絡体制を構築できました。

【課題】

(1) 委託相談支援事業所ができたことにより相談機関リストの重要性が再確認されたため、リストの作成が課題といえます。

(2) 計画相談の達成率と質の向上のために、プラン月の変更等計画相談の簡易化にむけて障害福祉課への提案や、達成率の伸び悩みが懸念される障害児相談に対して、障害児に直接関わる事業所へ、計画相談の有用性を伝えていくことが今後の検討課題です。

【松戸市自立支援協議会への提言】

現時点での提言はありません。

【相談支援部会委員名簿】※敬称略

	所 属	職 名	氏 名
	基幹相談支援センター COCO	センター長	藤井 公雄
副部会長	指定相談支援事業者 まつのみ事業所	相談員	萩原 昭美
	指定相談支援事業者 みらい	相談員	高橋 利恵
	指定相談支援事業者 Mネット	相談員	江波戸 達郎
部会長	松戸市ふれあい相談室	室長	佐々木 あゆみ
	松戸市社会福祉協議会	主任	米持 和幸
	相談支援事業所カーラ	相談支援室長	大友 有理子
	桐友学園 生活支援センター	支援ワーカー	中原 久
	相談支援センター エール	相談支援専門員	中村 くに子
	中核地域生活支援センター ほっとねっと	センター長	今成 貴聖
	松戸健康福祉センター（松戸保健所）	精神保健福祉 相談員	小松 秋津
	事務局（障害福祉課）		竹村 玲 北口 公美子

平成28年度 松戸市地域自立支援協議会 就労支援部会

【活動目的】

松戸市における障害者の工賃向上、障害者の雇用の確保を実現するための、課題解決に向け専門的に検討し、障害者等への支援体制の整備を図る。

【活動内容】

①障害者就労施設等における工賃向上

平成28年度障害者就労施設等における利用者の工賃状況等調査」の実施（障害福祉課と共同）

②障害者雇用の拡大：企業に対して障害者の啓蒙・PR、職場定着支援

ア. 就業支援者向けスキルアップセミナーの開催

日時 平成28年7月9日（土）10:00から16:00(参加者20名)

平成28年7月30日（土）10:00から16:45(参加予定者19名)

場所 松戸市女性センターゆうまつど ホール

対象者 障害者就労施設等及び特別支援学校の職員、医療関係の就労支援担当

イ. 企業向け雇用セミナーの開催

- ・ハローワーク松戸管内の柏市、流山市、我孫子市、松戸市の4市合同で開催予定
- ・企業向け障害者雇用セミナー準備会を発足し、月1回会議を開催。

日時 平成29年2月9日（木）

場所 アミュゼ柏

対象者 ハローワーク松戸管内 50名以上雇用している企業（柏市、流山市、我孫子市、松戸市）

③その他

「平成28年度障害者就労施設等事業所ガイドブック」の作成
特別支援学校の生徒などが施設選びで活用できる情報誌

【平成28年度前期の主な活動実績】

日程	会場	内容
第1回 4/13	松戸市役所	① 松戸市の障害福祉概況等の情報共有 ② 平成28年度部会活動内容検討
第2回 5/10	松戸市役所	① 平成28年度年間計画作成 ② 障害者雇用率、法定雇用率向上策の具体案検討
第3回 6/7	松戸市役所	① 障害者雇用セミナーの内容について検討 ② 障害者雇用率、法定雇用率向上策の具体案検討
6/20	柏市役所	第1回企業向け障害者雇用セミナー準備会
7/9	ゆうまつど	障害者の「働く」を支えるスキルアップセミナー（1日目）

第4回 7/13	松戸市役所	①工賃状況調査結果報告及び工賃向上策の具体案検討 ②障害者雇用セミナー内容について検討 ③障害者雇用率、法定雇用率向上策の具体案検討
7/30	ゆうまつど	障害者の「働く」を支えるスキルアップセミナー（2日目）

【成果】

- (1)平成 28 年度「障害者就労施設等における利用者の工賃状況等調査」の実施（障害福祉課と共同） ※参考資料参照
調査においては、工賃向上を図る上での課題として、自主生産品を売る機会・場所が少ないことや官公需の発注が少ないことが同様あげられていました。
- (2)障害者の「働く」を支えるスキルアップセミナー
就業支援者の支援における視点と技術に関するスキルアップを行い、一人でも多くの障害者雇用を促進するとともに、定着を図ることを目的に開催しました。
- (3)4市合同の企業向け障害者雇用セミナー準備会を発足し、月1回会議を開催しています。

【課題】

平成 27 年度における民間企業の障害者雇用率は、全国では 1.88%、千葉県では 1.82%、松戸市は 1.41%と低くなっております。

松戸市における障害者雇用率、法定雇用率達成企業の割合を上げ、障害者の雇用の確保を実現するために、企業に啓蒙・PR、職場定着支援のための施策を実施することにより障害者雇用に対する理解促進を深めることが課題となっております。

【松戸市自立支援協議会への提言】

現時点での提言はありません。

【就労支援部会委員名簿】※敬称略

	所 属	職 名	氏 名
部会長	社会福祉法人実のりの会 ビック・ハート	センター長	古川 亮
副部会長	社会福祉法人松里福社会 松里福祉作業所 ワークライフまつさと	所長	青柳 孝
	社会福祉法人実のりの会 ビック・ハート松戸	副主任就業支援担当	中野 誠人
	中核地域生活支援センター ほっとねっと	コーディネーター	玉村 公樹
	社会福祉法人ジョイまつど ワークジョイまつどセンター	管理者	高橋 桂
	NPO 法人 まつかぜの会	理事長	柳町 美恵子
	千葉県立松戸特別支援学校	進路指導主事	山澤 光史
	千葉県立つくし特別支援学校	進路指導主事	平野 明美
	千葉県立矢切特別支援学校	進路指導主事	腰川 裕生
	ハローワークまつど 専門援助部門	統括職業指導官	渡邊 盛太
	LITALICO ワークス	管理者	鈴木 慎一郎
	基幹相談支援センターCOCO	相談員	桑田 久嗣
	公益社団法人生駒会 地域活動支援センターあしびな～	相談員	村山 靖子
	千葉県立特別支援学校 流山高等学園	就労支援コーディネーター	吉村 奈津江
	(株)アキハ・ブレイズ・コミュニティ	取締役ゼネラル プロデューサー	高安 京子
	商工振興課		中野 智
事務局	障害福祉課		川村 文美 下平 紘子

1. 国及び千葉県の平均月額工賃

(1) 国平均月額工賃実績

	平成 18 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
就労継続支援 A 型	113,077 円	69,458 円	66,421 円	
就労継続支援 B 型	12,222 円	14,437 円	14,838 円	

(2) 千葉県平均月額工賃実績

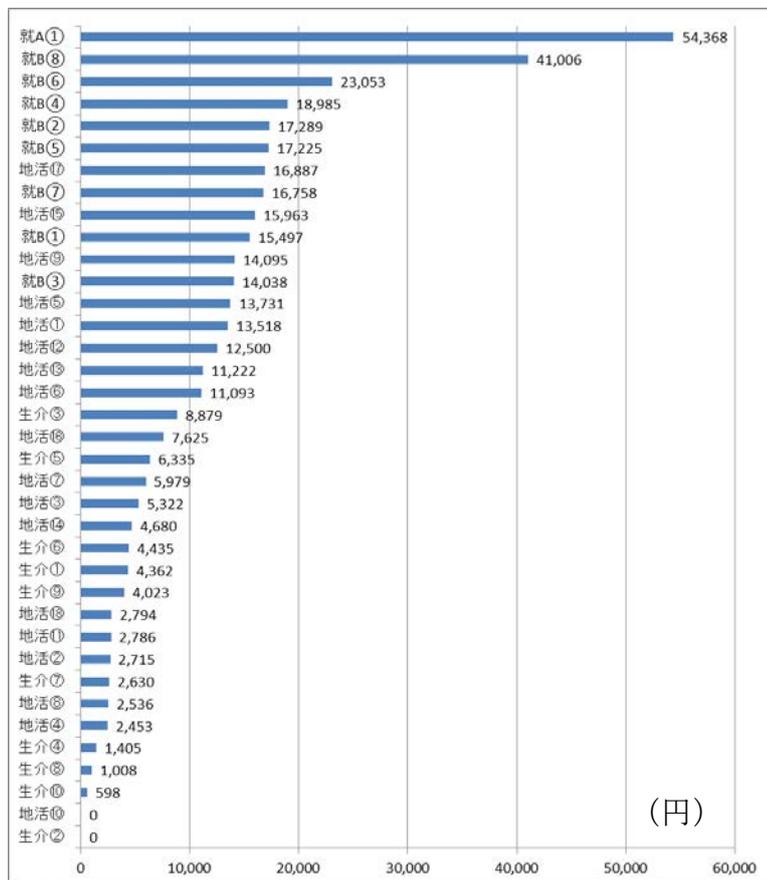
	平成 18 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
就労継続支援 A 型	—	57,871 円	63,119 円	
就労継続支援 B 型	12,024 円	12,595 円	13,150 円	

2. 本市の平均月額工賃

平均月額工賃	H25	H26	H27	H28(目標)
就労継続支援A型事業所	76,212	60,421	54,368	35,442
就労継続支援B型事業所	12,404	13,830	20,481	18,006
地域活動支援センター	8,731	7,855	8,106	7,259
生活介護事業所	2,772	2,188	3,368	3,192
全体平均	9,926	8,665	10,468	10,500

月額平均工賃最高額	H25	H26	H27	H28(目標)
就労継続支援A型事業所	76,212	60,421	54,368	70,884
就労継続支援B型事業所	17,648	22,343	41,006	43,333
地域活動支援センター	18,072	18,314	16,887	16,527
生活介護事業所	6,018	6,230	8,879	7,986

◎平成 27 年度平均月額工賃分布等



現在、障害者就労施設等において、960 人の登録者がおり、**約 875 人**が生産活動等に伴う工賃の支払いを受けています。

平成 27 年度の各事業所の平均月額工賃は、就 B が **20,481 円**・地活が **8,106 円**・生活介護が **3,368 円**となっています。



【出典：松戸市工賃状況等調査】

平成 28 年度 松戸市地域自立支援協議会 こども部会

【活動目的】

- ① 障害のあるこどもとその家族の「相談と支援」について、現状と課題の共有
- ② 障害のあるこどもとその家族が安心して生活するために必要な「支援」についての検討

【活動内容】

- ① ライフサポートファイル作成についての検討
 - ア パイロット版の作成とモニタリング
 - イ ライフサポートファイルのニーズ調査
 - ウ ライフサポートファイル運用の検討
- ② 放課後等デイサービス事業所についての内容検討
 - ア 事業所向け研修
 - イ 事業所ガイドブック

【平成28年度活動実績】

日 程	会 場	内 容
第1回 4/28	ふれあい22	① 委員自己紹介 ② 今年度活動内容討議
第2回 5/26	ふれあい22	① 各ワーキングチームに分かれ内容を検討 ② 研修の周知方法、研修対象者について話し合い
第3回 6/23	ふれあい22	① ライフサポートファイルを導入している市町村の実施状況について情報共有 ② 放課後等デイサービスの研修について内容検討 ③ 事業所ガイドブックのフォーマット（案）、記入例を作成（7月6日、各事業所へメールにて送付済）
第4回 7/28	ふれあい22	① ライフサポートファイルの叩き台を作成し配布（叩き台を基にモニターへ実施） ② 事業所ガイドブック前半部分の内容検討 ③ 放課後等デイサービス研修のチラシ完成（チラシ兼申込書の配布は8月1日～郵送にて実施）
第5回 8/25	ふれあい22	① ライフサポートファイル叩き台について検討・報告 ② ライフサポートファイル運用の検討 ③ 放課後等デイサービス研修のアンケート作成
第6回 10/27	ふれあい22	① ライフサポートファイル叩き台について検討・報告 ② ライフサポートファイル運用の検討 ③ 放課後等デイサービス研修のアンケート完成 ④ チラシ兼申込書の〆切 ⑤ 事業所ガイドブック完成（10月前半）

		(11月15日の研修で配布予定)
第7回 11/24	ふれあい22	① ライフサポートファイル叩き台について検討・報告 ② ライフサポートファイル運用の検討 ③ アンケート集計
第8回 12/22	ふれあい22	① ライフサポートファイル叩き台について検討・報告 ② ライフサポートファイル運用の検討 ③ アンケート結果について内容検討

【成果】

障害児を漏れなく、切れ目なく支援するためのネットワーク構築のために、こども部会構成委員に母子保健・子育て・教育等の関係課職員をこども部会の委員に加えたことで、ライフサポートファイルの内容を検討し、松戸市のパイロット版を作成することが出来ました。そして、H28.8月よりモニターへの実施を予定しております。

放課後等デイサービス事業所の質の向上とネットワーク作りを目的とし、講師を招いて相談支援部会と協働で放課後等デイサービスの研修を組み込む事が出来ました。

【課題】

ライフサポートファイルの対象者や配布方法、配布後のチェック実施機関を設けること等について課題がある。また、放課後等デイサービスの質の担保とネットワーク作りが検討課題となっております。

【松戸市自立支援協議会への提言】

現時点での提言はありません。

【出席者名簿】

	所属	職名	氏名
	まつぼっくり（千葉県障害児等療育支援事業） TEL：047-389-4172	統括施設長	早坂 裕実子
	松戸特別支援学校 TEL：047-388-2128	コーディネーター	中村 由美子
	つくし特別支援学校 TEL：047-385-1632	コーディネーター	須鎌 ひろみ
	矢切特別学校 TEL：047-385-1761	コーディネーター	宮内 和美
	放課後等デイサービスひろば TEL：047-704-8122	児童発達支援管理責任者	古宮 真澄
	NPO法人そら TEL：047-341-0417	理事長	北山 千文
		支援室そらまめ 児童発達支援管理責任者	柴田 美砂子
	株式会社ベールヘルツ TEL：047-308-8502	ホームヘルプサービスみらい サービス提供責任者	浜辺 卓
		放課後等デイサービス 放課後等デイサービス管理責任者	吉田 二郎
	あおぞら診療所 新松戸 TEL：047-309-7200 TEL：047-309-7500	ソーシャルワーカー 看護師	藤田 真人 増田 夏実
部会長	松戸市基幹相談支援センターCoCo TEL：047-309-7677	コーディネーター	杉井 智子
	幼児保育課 入所入園担当室 TEL：047-366-7351	主幹	柳澤 美枝子
	子育て支援課 TEL：047-366-7347	主事 主事	里見 義貴 百田 大輝
	子ども政策課 TEL：047-704-4007	専門監 主任主事	藤谷 隆 東海林 理江
	子ども家庭相談課 母子保健担当室 TEL：047-308-7210	主任主事	柳原 由佳

	教育研究所 TEL：047-366-7461	指導主事	椎橋 克夫
	松戸市こども発達センター TEL：047-383-8111	児童発達支援管理責任者 相談支援専門員	鹿志村 勢津野 佐久間 裕美
	松戸療育等自立支援研究会		富永 文子
事務局	障害福祉課 TEL：047-366-7348	看護師 ケースワーカー	近藤 かおり 鈴木 麗華

平成28年度 松戸市地域自立支援協議会 権利擁護部会

【活動目的】

障害者の虐待防止、養護者に対する支援や権利擁護に関する課題等について、情報提供や関係機関等の連携を図るとともに、課題解決に向けて専門的に検討し、障害者等への支援体制の整備を図る。

【活動内容】

1. 市の障害者虐待の対応・終結過程に関する報告と検証
2. 障害者虐待防止及び権利擁護等を図るための課題整理や検討を行い、具体的な方法を考案し実施する。
3. 障害者虐待防止・権利擁護に関する研修や啓発の企画実施
4. 障害者差別解消支援地域協議会との連携・情報共有

【平成28年度前期活動実績】

会議開催（毎月1回開催）

	日程	会場	内容	予定
1	4月22日(金) 15:00～ 17:00	新館9階 会議室	① 地域自立支援協議会の位置づけ及び権利擁護部会の目的・内容の確認 ② 部会の運営・役割分担 ③ 年間予定について ④ 虐待防止マニュアルの原案確認 ⑤ 障害者虐待通報事例の現状及び対応報告、検証	
2	5月27日(金) 15:00～ 17:00	新館9階 会議室	① 障害者虐待通報事例の現状及び対応報告、検証 ② 障害者虐待防止マニュアルについて意見交換 ③ 研修予定について	
3	6月24日(金) 15:00～ 17:00	新館9階 会議室	① 「成年後見制度利用促進法」について講義 講師：みざわ法律事務所 神保弁護士 ② 障害者虐待通報事例の現状及び対応報告、検証 ③ 障害者虐待防止マニュアルについて意見交換 ④ 第1回障害者差別解消地域協議会の報告	
4	7月29日(金) 15:00～ 17:00	新館9階 会議室	① 障害者虐待通報事例の現状及び対応報告、検証 ② 虐待防止研修会(従事者向け)について	

【成果】

(1) 障害者虐待の対応・終結過程に関する報告と検証

昨年度途中より、委員に弁護士を迎え、司法の立場から意見をもらうことで、より多角的な視点からの検証が可能となり、また福祉と司法との連携強化に繋がっている。その中で6

月の部会においては、今年4月に施行された「成年後見制度利用促進法」について、弁護士よりご講義いただき、権利擁護に関わる知識を深めることができた。

(2) 予防・啓発活動

障害者虐待防止、権利擁護に関する講演会や研修会を継続し実施する。権利擁護部会では“障害者虐待のない街づくりをする”ということを目標に掲げており、予防的な観点からも、福祉従事者のみならず、地域住民に高く関心を持ってもらえるよう啓発していく。昨年度から引き続き、市民向け講演会と、従事者向け研修会（①一般職員向け②管理職向け）を予定している。

(3) 障害者差別解消法施行に関して

4月に施行された障害者差別解消法に伴い発足された障害者差別解消支援地域協議会においては、権利擁護部会から8名の委員が選出されることとなった。差別の相談事例と虐待事例では、関連する部分が多く想定されるため、相互に協議会の動向を共有し、連携を図っていきたい。

(4) 松戸市障害者虐待防止対応マニュアルの整備

虐待事例への対応については、緊急的な対応や他機関との連携体制など対応方法を整備する必要がある。これまで、国や県のマニュアルを基本に対応を行ってきたところであるが、より実践に即し、迅速かつ的確に対応するため、現在、松戸市における虐待防止対応マニュアルの完成に向け検討を重ねている。部会において専門的な立場で各委員が意見を出し合うことにより、松戸市に適した独自のマニュアルを整備していきたいと考えている。完成後は、このマニュアルを基に、研修会での利用など活用を広げることを検討している。

【自立支援協議会への提言】

今回の提言はなし。

【委員名簿】※敬称略

	役割	関係機関等	役割	担当職員
1	会長 進行 運営	中核地域生活支援センター ほっとねっと	・24時間365日体制の福祉サービスコーディネーター ・福祉の総合相談支援等	センター長： 今成 貴聖
2		みぎわ法律事務所	・司法に関する専門的支援	弁護士：神保正弘

3		障害者就業・生活支援センター ビック・ハート	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者就労に関する相談支援 ・就職活動支援・職場定着支援等 	就業支援担当： 田中 真琴
4	研修企画	NPO 法人成年後見セツ - しぐなるあいず	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見に関する支援等 	専門職員：泉 幸江
5	運営	千葉県松戸健康福祉センター千葉県づくり条例に基づく相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある人もない人も共に暮らす千葉県づくり条例に基づく相談 	広域専門指導員： 井上 スエ子
6	研修企画	基幹相談支援センター CoCo	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹相談支援センター ・障害者虐待防止センター担当 	センター長： 藤井 公雄
7	研修企画	社会福祉法人まつど育成会	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業者（知的） 	支援課長： 徳永 和子
8	副会長運営	社会福祉法人松里福祉会	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業者（知的） 	施設長：小川 拓臣
9		社会福祉法人松の実会	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業者（身体） 	湯川 美香
10		(株)MARSグループホーム△my 夢	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業者（精神） 	施設長：中田 健士
11		ふれあい相談室	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援、一般相談窓口 	相談支援専門員 蚊野 元子
12		当事者		櫻田 なつみ
13		障害者家族会	松戸市障害者団体連絡協議会	NPO法人土曜会： 福良 登
14		民生委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の生活状況の把握、見守り ・地域における虐待の早期発見、通報 	小金原地区民生委員・児童委員協議会 会長：向田 和雄
15	議事録	障害福祉課 事務局		蔭山 光生 柳澤 秀和 杉崎 篤子